

聞いてきました
みんなの広場 36

今回は筑井委員が取材しました

上福島の居場所「ふれ愛 上福島」

気軽に遊べる 地域の拠点



季節ごとの楽しいイベント♪

いつどこでやっているの？

毎週火曜日の午前9時30分から正午まで、上福島公民館で活動しています。

参加人数は？

参加者は平均30人で、昨年度は878人の参加がありました。

居場所のモットーは？

「ふれ愛 上福島」は触れ合い、支え合い、生きがいの居場所として、「明るく、楽しく、風

通し良い雰囲気、誰もが気軽に遊べる拠点」をモットーに活動しています。最近は健康維持の取り組みにも力を入れています。

活動内容は？

ラジオ体操、筋トレ、脳トレなどの健康づくり活動はもちろん、手芸、麻雀、ゲーム、おしゃべり喫茶や食事会など楽しいメニューを行っています。たくさんの方の参加をお待ちしています。



議会だよりを読んでいますか。その感想は？

いつも読んでいます。もっと30代、40代の若い人たちが議員さんになってほしいです。

お話を伺ったのは ふれ愛 上福島 リーダー 天野正勝さん

こちら編集室

5月下旬に麦秋の写真フェイスブックに載せたところ、多くの友達が「いいね」とリアクションしてくれました。玉村町の自慢です。
 今は麦秋の季節も終わり、田植えや大豆の種まきの時期になりました。この広報が発行されるころは梅雨も明け、夏の太陽がキラキラ、最高気温を更新しているかもしれません。
 とところで議会だよりを読む立場からつくる立場になって1年半、紙面の出来が大いに気になります。

内容に間違いはないか、表現は適切か、写真はこれで良いかなど注意しなければならぬところがたくさんあります。苦戦しているのが現実です。
 そんな中、議会だよりで良いなと感じることが2つあります。
 一つは表紙、写真の周りに小さな円を配置し、その中に各ページの内容を記載した点。機能的にそして視覚的にも優れていると感じます。二つ目はみんなの広場、各地域で行われているサークル活動や行事がわかりやすく記載されています。
 これからはさらに読みやすい紙面づくりに取り組むとともに、議会の役目「行政のチェック機能」をしっかり発揮できる紙面づくりに心がけていきます。(月田 均)

議会 議長 高橋茂樹

副委員長 宇津木治宣

委員 長 渡辺俊彦
 副委員長 宇津木治宣
 委員 長 石川端 眞和
 委員 長 川端 眞和
 委員 長 筑井あけみ

議会 議長 高橋茂樹

たまむら議会山柳

この子に 未来を託す 子ども議会

(読み人はるぽん)

次回定例会の予定

9月5日(火) 開会予定です

本会議・委員会は、どなたでも傍聴できます

6月議会の傍聴者は **87人** でした。
 (男性：69人・女性18人)

